

建材製品中のアスベスト含有率測定方法改正に係わる意見募集



建材製品中のアスベストに対する現行の公定法である JISA1481 が、最近の生産及び使用実態や現公定法の問題点を踏まえ改正されることになりました。そこで JIS の改正にあたり、日本工業標準調査会では 4 月 21 日(月)までの間、改正原案に対する意見募集を行なっております。主な改正点の概要は、以下の通りです。

1. 適用範囲としてアスベスト含有率 5%以下を対象→含有率に関係なく適用可能
2. 測定対象物質(クワソタイト・アモサイト・クロシドライト)
→(上記3物質に加え、トレモライト-アクチノライト・アンソフィライト)
3. バーミキュライトを原料とした吹き付け材を対象に加え、定性分析方法とアスベスト有無の判定方法を追加
4. 定性分析における偏光顕微鏡による分析方法の削除
5. 定量分析における高残渣物質に対するアスベスト含有率算出方法の追加

当社は、公定法に基づく建材製品中のアスベストの分析に実績があると共に、分析法の改正などの最新情報をいち早くお届けいたします。お気軽にお問い合わせください。

資料 2008 年 2 月 22 日付 日本工業標準調査会 HP

無機分析箇所 加藤吉紀